

相模台公民館成人学級④下水道の仕組みを知る

月 日	令和7年 12月24日(水)
時 間	午前9時30分～正午
講 師	寺木 秀一氏（新潟薬科大学客員講師、環境力ウォンセラー、GKP 下水道の真の価値を国民各層に知ってもらう研究会、賢治の実験室）
会 場	相模台公民館 2階大会議室
主 管	相模台公民館成人学級運営委員会

今回は、私たちの暮らしに大切な「下水道」の勉強です。

講師の寺木先生に下水の仕組みと下水が浄化されるまでを講義いただきました。また、相模原市の下水処理状況や世界の現状まで、わたしたちの暮らしに直結した興味深い内内容に、たくさん勉強することができました。さらに、実験をとおして「水」のことを知り、「水」から様々なことを考える機会となりました。1月21日、寺木先生の「煮干しの解剖からマイクロプラスチック」を探す回が、楽しみです。



寺木先生(新お茶の水博士)。SDGS に関連付け、分かりやすくお話ししてくださいました。

<実験>

—地球上で利用できる水—

地球の水を 1000mLとして

淡水は 25mL

氷氷河は 17mL

地下水は 8mL

利用できる淡水は 0.1mL

なんと地球の水の 0.01%



スポットに残った「ひとしづく」か～.....！



相模川の水、境川の水、望地の湧き水のパックテスト(水質検査)をしました。
どれも飲み水には適しませんでした。さらに、PHの検査もしました。



グループ討議では①新しく分かった事、学んだ事 ②今、私たちができる事、気づいた事をテーマに話し合い、結果を発表しました。



2班の発表



1班の発表



3班の発表



4班の発表